

守山まるごと活性化 議事要旨

作成日：7月24日

作成者：田中宏紀

会議名：平成27年度 第二回Aプロジェクト(諏訪屋敷プロジェクト)会議

日時：平成27年7月14日(火)

場所：玉津会館 会議室1

出席者：北野進、谷口喜久、鈴木繁幸、藤本薫、堀出つね子、石原美登里、藤田康彦、ト田宣、野洲與喜知、石田清高、岡本美佐子、十二里勝美、舟木満、荒木稔雄、森川義憲、酒井信次、佐藤志歩

出席者(行政)：＜玉津会館＞富田館長、田中主事＜市役所＞地域振興課：井上係長、文化財保護課：福島主任

使用資料：「諏訪屋敷PJ(散策・語り部)合同部会会議」、他

議題

- ①各専門部会におけるこれまでの活動内容確認
- ②各専門部会における今後の活動内容、スケジュール等の協議

会議要旨

内容

(会議の流れ)

- ①各専門部会におけるこれまでの活動内容確認
- ②各専門部会における今後の活動内容、スケジュール確認
↓①、②を踏まえて
- ③各専門部会に分かれ取組みの協議

(①、②内での意見)

歴史散策マップの作成、コースの創出について

- ・マップの説明文を各寺院からの聞き取りにより作成する
- ・マップにコース上の各ポイントから見える風景写真を盛り込む
- ・歴史散策マップの作成において、他自治体での同様の取組みを参考にする
→散策コースの標識や観光ガイドの方法として紙芝居の利用、等
- ・散策コースの「塗り絵マップ図」
→コース上にある玉津の風景写真を塗り絵が出来るように加工し、参加者に塗り絵をしてもらう案
- ・自治会内にある町内案内図を活用し、散策マップとして使えるように加工する案
- ・車で周る人に対する配慮も考える
- ・マップ作成において目的をはっきりさせることが重要
- ・今後マップ作成のため、メンバーから代表者を数人選出する予定

歴史散策コースにおける観光ガイドの結成について

- ・歴史散策コースの参加者予想
→一団体に付き概ね5人程度を想定し、その人数に対応できるようにする
- ・ハンドマイク、腰巻きスピーカー等の機材を利用する
- ・玉津学区にある学校の学習活動とタイアップする案
- ・メンバーの結成後、玉津学区内で観光ガイドとして活動されている方々に指導をお願いする予定
- ・大学とのタイアップも検討
→地域の取組みに学生を活用したいという提案をいただいている (裏面に続く)

決定事項

諏訪屋敷まつり(10月31日、11月1日)に照準を当て、各専門部会で取組み内容を詰めていく。
歴史散策専門部会→歴史散策マップの作成、等
語り部専門部会→語り内容の原稿化、発表に向けての練習、等

次回以降について

語り部専門部会調査 7月30日(木) 8:00～
歴史散策専門部会会議 8月5日(水) 19:30～
語り部専門部会会議 8月27日(木) 19:30～

会議要旨

内容

語り部の活動について

- ・目標は諏訪屋敷まつりでの発表に照準をおく
- ・諏訪屋敷まつりの発表前に、メンバー内で発表会をおこなう
- ・発表の方法として紙芝居を活用
 - テーマによって会館等で保存しているものもあるが、ないものについて手作りしたものを利用
- ・語り部の内容について、原稿化を行いメンバー全員が共有できるようにする
 - 担当者の代理でも発表できるようにするため
- ・現在10のテーマが決まっているが、今後も新たなテーマの掘り起こしを行いたい
- ・学区のサロンへの参加等、学区のイベントに出張することも検討

(各専門部会内での協議)

次回

歴史散策部会 8月5日(水) 19:30～

各自で歴史散策マップの完成案を持ち寄り、意見交換を通して完成イメージを共有する

語り部部会 8月27日(木) 19:30～

原稿作成等の作業に取り組む

※7月30日(木)赤野井自治会館において聞き取り調査をおこなう